

平成 30 年 7 月 26 日
市民局防災・危機管理課
九州ドローンコンソーシアム

市政記者各位

災害時等におけるドローンの活用に関する協定締結及び合同救助訓練実施について

福岡市と九州ドローンコンソーシアム^{*}（KDC）は、大規模な自然災害や事故などの危機事案が発生した場合に、無人航空機（ドローン）を活用した災害対応を行うため、協定を締結しました。

災害時におけるドローン活用により、立ち入りが困難な災害現場の状況を把握したり、被害状況を俯瞰的に把握できるようになることなどが期待されます。

この協定に基づき、災害時におけるドローンの活用方法を検証するため、KDC と福岡市消防局で合同救助訓練を実施しますので、取材いただきますようお願いいたします。

（※九州ドローンコンソーシアム）

福岡地域戦略推進協議会において組成及び支援し、ビジネス創出や社会課題を解決する事業開発を目的として H 28.9 設立。現在 36 社・団体が参加。 ※別紙参照

1 協定概要

（1）協定締結日

平成 30 年 7 月 26 日（木）

（2）主な内容

- ・災害現場における撮影及び画像解析
- ・捜索活動における画像提供
- ・合同訓練の実施など



（イメージ）

2 合同救助訓練

（1）日時・場所

日時：**平成 30 年 7 月 30 日（月） 午前 10 時～午前 11 時**

場所：**福岡市消防学校グラウンド**（早良区西入部 1 丁目 15-10）

（2）訓練参加者

- ・九州ドローンコンソーシアム（会員企業中、麻生商事(株)、玉石重機(株)、国際航業(株)、他数社）
- ・福岡市消防局（機動救助隊、堅粕特別救助隊、室見特別救助隊の 3 隊 19 名）

お問い合わせ先

■ 市民局防災・危機管理課

担当：森山，落合 TEL:092-711-4056

■ 九州ドローンコンソーシアム事務局（福岡地域戦略推進協議会（Fukuoka D.C.）内）

担当：松本，内保 TEL:092-733-5682 MAIL:info@fukuoka-dc.jpn.com

(3) 訓練内容

10:00 訓練開始

10:10 活動開始

要救助者が取り残されているという情報を受け、KDCのドローンにより上空から災害現場を撮影



指揮所に送られてくる映像を救助隊指揮者が確認後、現場の状況に応じた、より効果的な救助活動を指揮する。



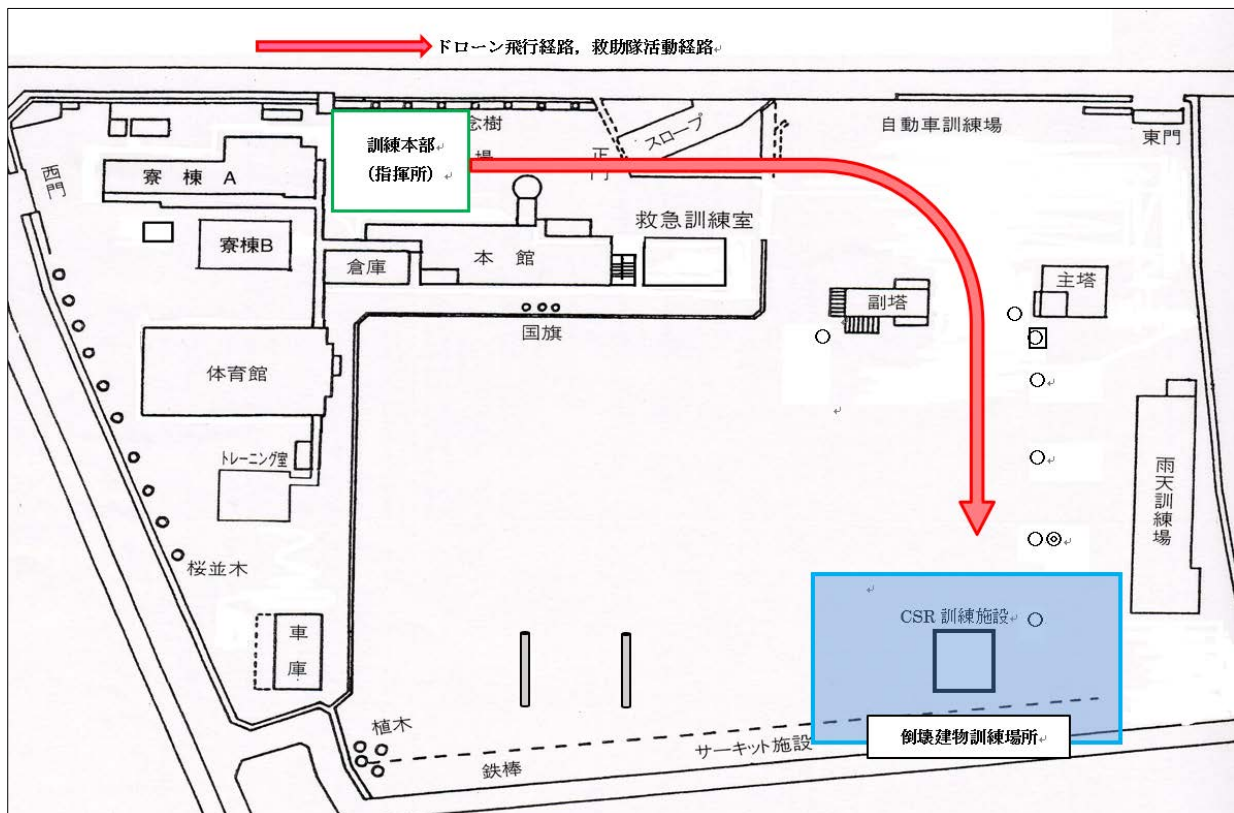
救助隊により救出・救助活動を実施する。

10:50 KDC 代表理事あいさつ

市長講評

11:00 訓練終了

〔会場図〕



九州ドローンコンソーシアム (KDC) について

1. 設立

2016年9月30日、福岡都市圏を中心とした産学官民プラットフォームである福岡地域戦略推進協議会 (FDC) の支援により、ドローンの有用性や活用法の探索、及び新たな事業モデルの創出等を目的とした九州ドローンコンソーシアムの設立。

2. 団体概要

代表理事 増本 衛

所在地 福岡市中央区大名 2-6-11

3. 事業概要

KDC は、インフラ点検、農林水産、観光、防災、AI、教育の6つのワーキンググループに分かれ、それぞれの産業分野において、社会に求められるビジネスモデルの開発に取り組んでいる。

(具体例) ・ドローンオペレータの育成

- ・農林水産分野へのモニタリングツールや散布・運搬などでのドローン活用の実証実験
- ・AI や画像認識技術を用いたソリューションの開発や活用検討
- ・インフラモニタリングでの技術検証、センシングデータの収集等

3. 参加団体

(株)トルビズオン	西日本高速道路(株)九州支社	(株)QTnet
FAS エコエナジー(株)	麻生商事(株)	DJI JAPAN(株)
国際航業(株)	株式会社オプティム	西日本高速道路エンジニアリング九州(株)
玉石重機(株)	計測検査(株)	(株)ニコントリンブル
西部ガス(株)	九州高速道路ターミナル(株)	(株)西日本新聞社
(株)NTT データ九州	損害保険ジャパン日本興亜(株)	ESRI ジャパン(株)
(一)ドローン撮影クリエイターズ協会	ドローンユナイテッド(株)	(株)ヴィジヨナリーズ
(一)九州経済連合会	富士通エフ・アイ・ピー九州(株)	富士通エフ・アイ・ピー(株)
西日本鉄道(株)	PwC Japan Group	九州旅客鉄道(株)
九州電力(株)	(株)JTB	(株)建築企画・コムフォレスト
オリックス・レンテック(株)	(学)麻生塾	Raputa Robotics(株)
大日本印刷(株)	(株)プロダクションナツ	九電テクノシステムズ(株)